電光標示盤
信号機
満空表示器
LED警告灯
LED工事灯
LED矢印板
LEDチューブ
回転灯
バルーン投光器
白熱投光器
LED照明
延長コード
フェンス
キャスターゲート
看板
マグネットシート
カラーコーン
コーンバー
矢印板
クッションドラム
ヘルメット
安全ベスト
作業服
安全靴
黒板
ホワイトボード
測量器
スプレーシート
安全掲示板
安全標識
道路標識
腕章・たれ幕
ポストコーン
デリネーター
カーブミラー
バリカー
車両・駐車場用品
コードプロテクター
歩行者マット
ラッシングベルト
区画テープ
すべり止めテープ
反射テープ
クッション
土のう袋
ブルーシート
トラロープ
左官用品
アルミポール
吹流し
テント
アウトドア用品
メガホン
電池
ライト
トランシーバー
防犯用品
防災用品
消火用品
忌避用品
清掃用品
くずかご
ベンチ
景観用品

区画テープ

キクラインテープ No.317(貼り付けタイプ)

M-33(1L缶)
■キクラインプライマー
○50mm×5mの場合、
15巻接着できます。
○3L缶もあります。

おすすめポイント

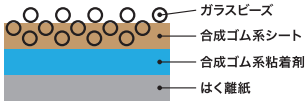
■ガラスビーズにより再帰反射性を持たせたシートに粘着剤を塗布したテープです。
■はく離紙をはがして圧着するだけで簡単に施工できます。
■切り文字やマークもプレカットできます。

型番	KT-10Y	KT-10W	KT-20Y	KT-20W	KT-30Y	KT-30W
色	黄	白	黄	白	黄	白
サイズ	50mm×5m t=1.6		100mm×5m t=1.6		150mm×5m t=1.6	

用途 一般道路・工場構内の区分線や駐車場の区画線として

屋内　屋外　路面

構成



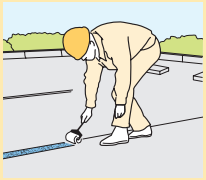
特性

車両の通行　プライマー推奨　簡単貼付式　再帰反射性

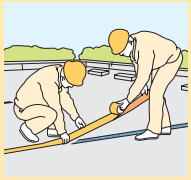
一般的な貼付式施工手順

位置決め
あらかじめ貼り付け位置に線引をしておくと作業に便利です。
注意 土やゴミ・ホコリ・水・油などを充分取り除いて下さい。

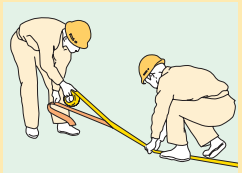
清　掃
貼りつけ面の清掃をします。



プライマー塗布
施工条件により、キクラインプライマー M-33(別売)を塗布します。 ※併用を推奨します。
注意 プライマーは、できるだけ薄く均一に塗布し、指で押さえてつかなくなるまで充分乾燥させて下さい。



貼りつけ
貼りつけ位置にあわせ、はく離紙をはがしながら、貼りつけます。
注意 テープを引っ張らないようにして下さい。



圧　着
注意 ゴムローラー・ゴムハンマーなどで中央部から充分圧着して下さい。屋外の場合は、自動車などでの圧着運転をして頂くとより良好な接着効果が得られます。

施工上のご注意 ●あらかじめ、下地の適合性・接着性を充分にご検討下さい。コンクリートへ面施工する場合、屋外では、コンクリートに含まれる水分により、施工後に膨みが生じる事があります。●貼りつけは、気温 10℃以上の日にして下さい。●屋外での施工の場合、雨の恐れのない日にして下さい。●テープに使用しているはく離紙は、床などに放置すると、すべって転倒のおそれがありますので、ご注意下さい。

ジスラインS(加熱溶融接着タイプ)

おすすめポイント

■一般道路での標示やライン施工機では困難な小さな文字・マークなどの標示が可能です。
■車道をはじめ、遊歩道・自動車道などの路面標示に。

型番	JT-3Y	JT-3W	JT-4Y	JT-4W	JT-5Y	JT-5W
色	黄	白	黄	白	黄	白
サイズ	150mm×5m t=1.2		300mm×5m t=1.2		450mm×5m t=1.2	

○他に緑、黒もあります。
※ジスラインSプライマー KP-34を必ず併用してください。

KP-34(1L缶)
ジスラインSプライマー
○150mm×5mの場合、5巻接着できます。
○4L缶・18L缶もあります。

●施工方法

1. 路面清掃・作図(ケガキ)
交通規制を開始、施工位置を決定したら路面を清掃し、作図(ケガキ)します。

2. プライマー塗布と乾燥
ジスライン S プライマーを塗布してください。塗布は、たまりやカスレの無い様にしてください。乾燥は指で触ってプライマーがつかなくなるまで行ってください。

3. シートの展開・配置
ケガキに合わせて路面に仮置きし、位置や方向を確認してください。

4. 均一加熱溶融接着
弱火でシートを路面になじませ、強火でムラなく全体を加熱し、完全接着になるようにします。面積の大きいものは、シート中央から外側へ空気を抜くようにして加熱します。

5. 施工完了
自然、もしくは散水により冷却し、指で触れてみてベトつかない程度まで養生して完了です。交通規制を解除してください。